

今年も春の公演が少し遅めとなり、新年のご挨拶も出来ないままに早2月となってしまい大変失礼いたしました。昨年中は色々と本当にお世話になりました。本年も宜しくお願い申し上げます。

さて、この度は皆様に大切なお願いを申し上げます。筆を執っております。実は皆様にお送りさせていただいております。このお手紙を入れた封書のダイレクトメールですが、数年に一度、今後も継続して送付していかどうか伺っております。何卒同封の詳細をご一読の上、該当される方は、お返事を賜りますようお願い申し上げます。お手数をお掛けして申し訳ありません。

カトケン事務所の春の第一弾は、ハリウッドの舞台裏を描いた、とても興味深い作品を上演してみたいと思います。時は1988年。あの懐かしい『グイ・ハード』や『レインマン』が公開された年でもあり、また元ハリウッド俳優がアメリカ大統領を務めていた時代でもあります。因みに同年日本では『となりのトトロ』や『火垂るの墓』が公開されました。

生き馬の目を抜くと言われるHollywood。ともすれば人間性まで見失いそうになるショービジネスの戦場に生きる人々の姿は、あたかも現在の経済至上主義の社会に生きる私たちの姿と重なって見えるのは、僕だけではないと思います。この作品を皆様はどうご覧になるのか、今からとても楽しみです。

年度末を控えて何かとお忙しい時期とは存じますが、何卒劇場まで足をお運びいただけますようお願い申し上げます。感謝 やまな 一